

# もうすぐ1年生



令和3（2021）年2月5日（金）

～新1年生保護者会（入学説明会）資料～

国立市立国立第二小学校

〒186-0005 国立市西2-13

TEL 042-572-2197

FAX 042-572-2198

## < 目 次 >

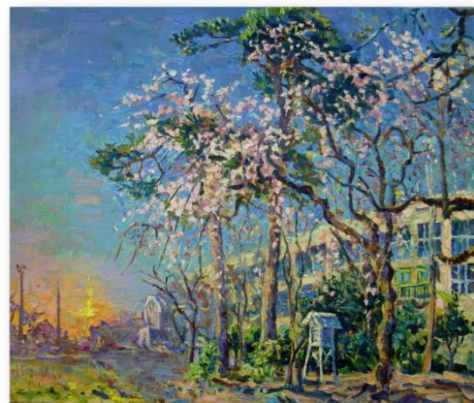
|   |                           |      |
|---|---------------------------|------|
| 1 | 学校長あいさつ「国立第二小学校への入学にあたって」 |      |
| 2 | 楽しい学校生活を送るために……………        | 1    |
| 3 | 入学前に準備するもの……………           | 2～4  |
| 4 | 入学式当日にお渡しするもの……………        | 5    |
| 5 | 通学路について……………              | 5    |
| 6 | 登下校について……………              | 5    |
|   | 令和2年度 学区域・色別コース別地図……………   | 6    |
| 7 | 特別支援教育について……………           | 7    |
| 8 | 健康について……………               | 8～10 |
|   | ・ 学校でケガをした時…災害共済給付制度のチラシ  |      |
|   | ・ 麻しん風しん予防接種（第Ⅱ期）接種奨励チラシ  |      |
| 9 | 連絡事項……………                 | 11   |

～新1年生の入学を心よりお待ちしております～

## 1 学校長あいさつ

国立第二小学校長 小 林 理 人

「桜咲く丘 澄む流れ 松のみどりに風わたり  
富士もほほえむ このあした  
ああ 学び舎のまどひらく  
国立 国立第二小学校」



これは本校の校歌の一節です。

本校は、昭和24年4月、谷保小学校の分校として産声をあげました。そして、昭和25年12月1日「谷保村立国立小学校」として開校し、昨年度70年目の節目の年を迎えました。

理想の文教都市をめざし、「新しい国が立つ」との思いを込めた「国立町」の誕生とともに開校した本校は、国立市とともに歩んできました。豊かな教育環境の中で育まれた国立第二小学校は、現在も四季折々の花や屋上庭園、芝生化された校庭など豊かな自然とふれあう場として、地域の皆様に愛され、支えていただきながら、地域の要となっています。

そして、学校を愛し支えてくださっている皆様と共に計画をつくり、準備を進めている新しい校舎づくりの理念である「**つづく つながる 夢を育てる学び舎**」を合言葉に以下の3つのことを大切にしたい学校づくりを行っています。

### 1 夢を育てる学校

よさ・可能性を伸ばし、自己肯定感を育てる学校

### 2 子供が主役の学校

学校づくりに主体的にかかわる力と豊かな人間性を育む学校

### 3 みんながつながる学校

地域、保護者と共に、みんなでつくる学校

子供の教育には、子供にかかわる大人が「子供の幸福」「子供の成長」といった目的を共有し、それぞれの役割や責任をしっかりと果たしていくことが大切です。4月から皆様をお迎えし、子供たちのために共働・協働できることを楽しみにしています。

## 2 楽しい学校生活を送るために

### ◎ 生活習慣について

<自分のことは自分でできることが大切です>

(1) 生活のリズムを整える。

- ・ 早寝、早起き、朝ご飯
- ・ 排便の習慣

トイレに行きたい  
です。

(2) 名前をよばれたら、返事ができるようにする。

(3) 自分の言いたいことが、はっきり言えるようにする。

(4) 自分のことは、自分でできるようにする。

- ・ 服の脱ぎ着 靴
- ・ ランドセル等の開け閉め
- ・ かさの開け閉め（くるっとまるめて留める）
- ・ 持ち物の整理（自分の物を決められたところに置く）
- ・ トイレの使い方

使った後は必ず流す、流れたことを確認する（意外に多い 流し忘れ！）

和式トイレの使い方（和式も様式も両方使えるように）

- ・ 給食（20分～25分で食べられるようにする）

おなかがいたいです。

ぼくの〇〇がありません。

(5) あいさつができるようにする。

ありがとう

おはよう  
ございます

さようなら

ごめんなさい

いただきます

ごちそうさま  
でした

もちろん、まだまだうまくできないことはたくさんあります。そんな時は、その子に応じた手助けをしていきます。

### 3 入学前に準備するもの

- ◆ すべての物にひらがなで名前を書いてください。組は入学後に記入してください。
- ◆ ひらがなで書かれた自分の名前を読めるようにしておいてください。

#### (1) 服装

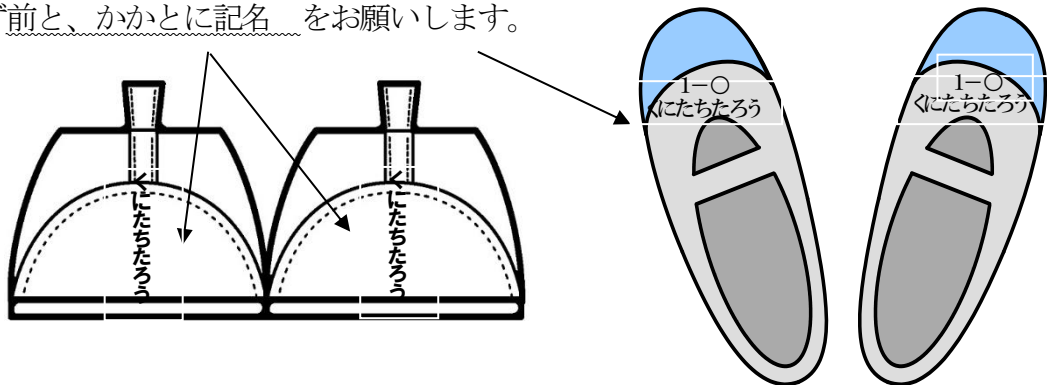
- ・自由ですが、自分で着脱が容易にできる物をお願いします。（ポケットはある方が便利です。ハンカチを身に付けます。）
- ・帽子は自由です。

#### (2) 外履き 運動のできる靴

#### (3) 上履き（上履き入れについては、3ページ参照）

- ・特に指定のものはありませんが、一見して上履きと分かるもので運動ができる物を用意してください。（体育館でも同じ上履きを使います。滑りにくいものにしてください。）

※必ず前と、かかとに記名をお願いします。



#### (4) 学用品

- ・ランドセル

※ランドセルにマスコットやキーホルダー等を付けると、ランドセルがロッカーにしまいにくく、引っかかることがあるので、付けないでください。

- ・鉛筆（Bまたは2Bを4～5本、赤青鉛筆1本）

※キャップは不要です。

- ・消しゴム（よく消える物、白くて四角い物）

- ・筆箱（箱形の物）

※チャック式の物やカンペンは、低学年には不向きです。

- ・クレヨン等（16色程度）

- ・色鉛筆又はクーピー等（12色程度）

- ・はさみ（ケース付）

クレヨン、色鉛筆ともに、色数が多いものはご遠慮ください。道具箱にうまく収まらず、苦勞します。

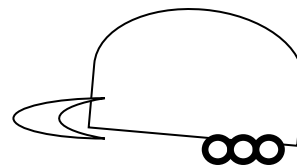
・粘土（油粘土） 粘土を入れる箱

・粘土板（幼稚園・保育園で使用した物があれば、そのまま使用してください。）

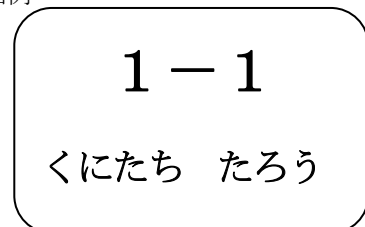
※学習に必要なものを持ってこないでください。

(5) 体育着

・男女とも、上は白の半袖シャツ、下は黒または紺色の半ズボン、赤白帽子もご用意ください。  
（量販店、スポーツ店などで売っているものです。）



記名例



●半袖シャツは、丸首の物でも、襟付きの物でも、どちらでもかまいません。（ファスナー・ボタンのないもの）

●半ズボンの長さも、短い物から膝丈ぐらいの物までいろいろありますが、どれでもかまいません。

●名前の書き方について、特に指定はありません。本人が分かるようにはっきり書いてください。

●半袖シャツ、半ズボン、赤白帽子は、体育着袋に入れてください。

●寒い季節になったら、フードやファスナー、ボタンのついていない長袖を、上に重ね着してよいことになっています。

●髪が長いお子さんは束ねるためのゴムを体育着袋の中に入れておいてください。



### 【体育着入れの例】



※

### 【上履き入れの例】



- ◎ 体育着入れ、上履き入れともに、作られても既製物でも、どちらでも結構です。
- ◎ 表でも裏でも結構ですので、必ず記名してください。

※床からフックまでの高さは、約70センチです。

体育着入れをフックに掛けたとき、床につかないように長さを調節してください。

- (6) 手提げ袋 ・横長の物をご用意ください。



- ◎ 1年生の机は低いので、縦長の物や、ひもの長い物だと、掛けたときに床についてしまいます。

◎道具箱用: 34×24×8センチ程度で持ち手の部分が長すぎない物をお願いします。

床について汚れてしまいます。

◎音楽袋用: A4が入る程度の手提げ袋をご用意してください。

◎図書袋: 学校で借りた本を持ち帰るための物です。

- (7) 給食の際に使用するランチョンマットと袋(2セットあると便利です。)

- ・机の大きさは60×40cm程度です。特に大きさの指定はありませんが、用意する際に参考にしてください。(ランチョンマット用の袋: 10×15センチ程度)

- (8) 鍵盤ハーモニカ(32鍵盤)

- ・入学後の保護者会で業者による販売も予定していますが、入学前に購入しても構いません。
- ・幼稚園や保育園で使っていたものをそのまま使っても構いませんが、鍵の数が32のものでよろしくお願いします。

- (9) 防災頭巾

- ・入学後の保護者会で業者による販売も予定していますが、入学前に購入しても構いません。
- ・椅子の背もたれにかけるもののほうが取り扱いがしやすいです。



## 4 入学式当日にお渡しするもの

- (1) 連絡帳、連絡袋、道具箱、のり、学習ノート（3冊 … 国語、算数、自由帳）

※なお、上記の物については、後日教材費として徴収します。

- (2) 教科書 国語・書写・生活・算数・音楽・図画工作・道徳

- (3) その他

・書類の入った封筒

※ご記入していただき、近日中に提出していただく書類が数点あります。

・ランドセルカバー、交通安全ワッペン、下敷、さまざまなご案内など

## 5 通学路について

○ 「通学路地図」参照

★万一、事故が発生したときは、登下校中も「日本スポーツ振興センター『災害共済給付制度』」の対象になります。ただし、登下校で使うルートとして保護者の方が決めた所（通学路）以外での事故は、対象外となりますのでご注意ください。 ※健康のページ参照

## 6 登下校について

～登下校の道順を覚える～

- (1) 登校班での登校は新年度はありません。（昇降口の開門は8時15分です。8時25分までには教室に入れるようにしています。）※下校は色別コースで帰ります。

本日のお帰りの際、色別コースのリボンをお取りください。入学式の翌日から、色別コースで下校をします。リボンは、ランドセルに見えるようにお付けください。

学童に行く場合は、色別コースのリボンに加えて、紫のリボンもお取りください。

原則として登校・下校とも同じルートを利用します。

ピンク・・・みねざき眼科方面

青・・・富士見通りを直進

緑・・・二小の校舎の北方面（裏側）・国立音大付属小学校方面

オレンジ・・・二小の校舎の西方面（体育館側）・春光保育園側

黄色・・・五差路を南方面に進む

紫・・・西学童に行く児童

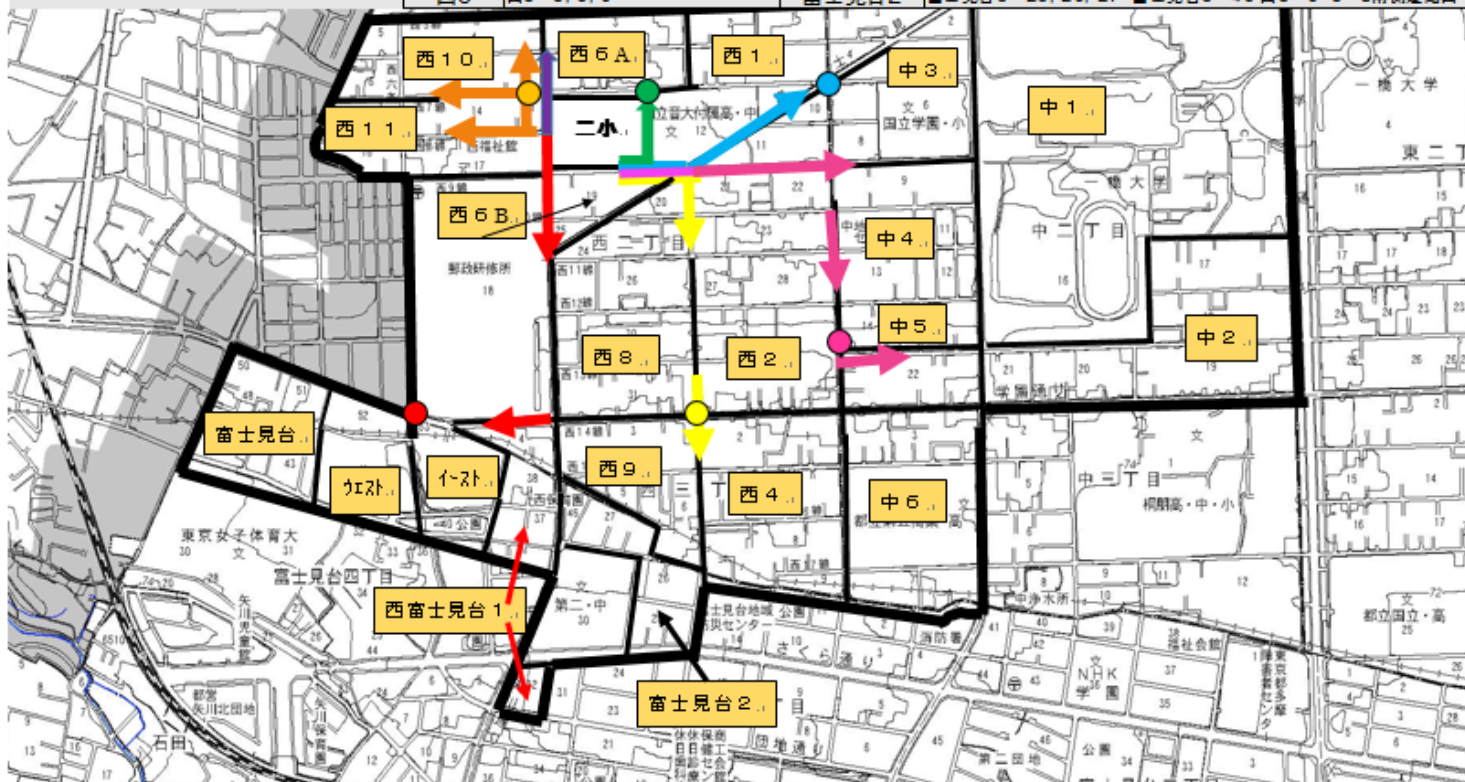
- (2) 登下校では、保護者の方が決めたルート（通学路）を通るよう指導してください。親子で歩いて確かめておいてください。（学童に通う場合等、行きと帰りのルートが異なる場合は、念入りにご指導ください。）下校途中で習い事など寄り道をすることはできません。特別な事情で通常と異なるコースで下校する場合は、必ず連絡帳でお知らせください。
- (3) 登校時は3つの門（正門、西門、東門）が開いていますが、8：30前後に東門は閉まります。下校時は、正門又は西門からとなります。
- (4) 入学後しばらくは、下校指導（途中まで引率）をします。その後も1年生は、色別コースの集団下校が原則です。色別コースのリボンをランドセルに付けてください。



- (5) 4月7日(水)は、初めての色別コースの集団下校日です。覚えるまでの間は、しばらく通学路の分岐点までのお迎えをお願いします。(ピンクコースのみねぎき眼科を過ぎた辺りからの分岐点が分かりにくいようです。そこまでお迎えに来ていただけるとありがたいです。)
- (6) 欠席、遅刻、早退、健康上の連絡(体育を見学する等)、その他の連絡をする場合
- ・欠席、遅刻、早退の連絡方法については、届用紙に記入し、担任へ渡すために、近所の児童などに預けてください。※欠席届の用紙は二小ホームページからダウンロードもできます。
  - ・遅刻して登校する場合や早退する場合には、安全確保のため、必ず保護者の方の教室までの送り迎えをお願いします。
  - ・体調不良等で、体育の授業を見学する場合は、必ず連絡帳でお知らせください。

令和3年度 国立第二小学校 学区・色別方面別・地区班地図

| 地区班名 | 地域                     | 地区班名 | 地域                       | 地区班名    | 地域                                      |
|------|------------------------|------|--------------------------|---------|-----------------------------------------|
| 中1   | 中2-1                   | 中6   | 中3-3・6・7 富士見台2           | 西10     | 西2-4, 5, 6, 7                           |
| 中2   | 中2-17, 18, 19, 20, 21  | 西2   | 西2-21, 22, 23, 27, 29・28 | 西11     | 西2-14, 15, 16, 17, 18                   |
| 中3   | 中2-2, 5, 6, 7, 8       | 西4   | 西3-1, 2, 7 西3-8北側道路      | 富士見台    | 富士見台4-43, 45, 46, 47, 48, 50, 51, 52    |
| 西1   | 西2-1, 2, 9, 12 中2-3, 4 | 西6A  | 西2-3・8                   | 西・富士見台1 | 西3-4 富士見台3-32-4 富士見台4-37, 38, 39・53     |
| 中4   | 中2-9, 10, 11, 12, 13   | 西6B  | 西2-19, 25                | イースト    | 富士見台4-39-5 グランソシエ・イースト                  |
| 中5   | 中2-14, 15, 22          | 西8   | 西2-20・24, 26, 30, 31     | ウエスト    | 富士見台4-41-1 グランソシエ・ウエスト                  |
|      |                        | 西9   | 西3-3, 5, 6               | 富士見台2   | 富士見台3-25, 26, 27 富士見台3-45 西3-9 3-8南側道路西 |



色別下校の際、引率教員が●印のところまで引率致します。

## 7 特別支援教育 **全ての子供たちが安心して学べる教育をめざして**

### 1 国立第二小学校の特別支援教育基本方針

国立第二小学校では、在籍する全ての子供たちが安心して学べる学校をめざして「特別支援教育」を特別な支援ではなく「あたりまえの支援」として教育活動を進めています。

#### (1) 学びの場の共有

障がいの有無にかかわらず、全ての子供たちが可能な限り学びの場を共有することをめざし、「分かりやすい整った環境整備」「自己肯定感を育てる指導」ができるように努めます。また、障がいの有無にかかわらず学びの場を共有するために、全ての子供に対して障がいや苦手さ、困難さについての理解を図るための学習や、障がいを個性として認め合ったり支え合ったりすることの大切さを学ぶ学習を進めます。

#### (2) 学校全体がチームとなった組織的な指導・支援

特別支援教育コーディネーターを中心とした校内委員会の機能を充実させ、市の教育相談室や特別支援教育専門家チーム、はばたき（特別支援教室）専門員・特別支援教育指導員（スマイリースタッフ）の協力を得ながら、一人一人の教育ニーズに応じた指導を組織的・計画的な支援を進めます。

#### (3) 保護者との協力、連携

全ての子供への支援は、保護者と一体となった関わりが欠かせないことから、個々の支援についての保護者面談等を充実させます。また、個々の課題や課題を解決するための指導や取組について保護者への分かりやすい説明を行い、保護者との協力や連携に基づく支援体制の構築を進めます。

#### (4) 関係機関との連携

市内の小学校及び特別支援学級や関係機関との連携を密にし、それぞれの役割を明確にした連続した支援ができるようにします。

### 2 プラタナス（情緒固定学級）とはばたき（特別支援教室）の活用

通常の学級では難しい個々の苦手や困難さに対応した専門的な支援の場として活用し、上記の4つの基本方針を踏まえ、特別支援学級や特別支援教室を活用し、全ての子供たちが安心して学べる学校づくりを進めていきます。

#### (1) 共生、共感の社会で生きるための素地づくり

日常生活の中で障がいや苦手さを個性として認め合ったり、支え合ったりすることにより、共生社会で生きるための素地を育てることができます。

#### (2) 教員の指導・支援の質の向上を図る場としての活用

交流及び共同学習を進めるには、通常の学級においても様々な苦手や困難さに対応した指導が必要です。地域の特別支援学校や市内の特別支援学級等との連携を図り、通常学級の教員を対象とした専門的な知識や技能を習得する研修を行い、様々な苦手や困難さに対応した指導につながる深い児童理解や指導方法の改善につなげることができます。

## 8 健康について

### 1 基本的な生活習慣

小学校入学という節目の時、子供は心も体も大きく成長するときです。

朝から生き生きと楽しく生活し、授業に集中できるようにするためには、正しい生活リズムが大切です。家族そろって良い生活リズムを今から心がけ、4月からの学校生活を気持ちよくスタートさせましょう。

**(1) 早寝早起き** 早寝早起きの子供に育てましょう。6歳の子供は、1日11時間の睡眠が必要だといわれています。具体的には、夜は8時に寝て、朝は6時に起きる位がいいでしょう。起きる時間が遅いと、朝からあくびが出る、気力がない、朝食を食べる時間や排便するゆとりがない…。ということになってしまいます。

**(2) 毎朝、排便の習慣を** 朝、きちんと排便させましょう。出ても出なくても、一定時間トイレで座っているように習慣づけると、毎朝排便できるように腸のリズムがついてきます。



**(3) 朝食はしっかり食べて** 活動量がぐっとふえる学校生活です。

給食も12時30分頃の始まりになります。幼稚園や保育園の頃とは、午前中の長さが違います。午前中の活動源、育ち盛りの成長源、午前中の集中力、朝食はしっかり食べさせて学校へ送り出してください。

**(4) 体の清潔・病気予防** 鼻をかむ ハンカチ、ティッシュを身に付ける マスクの持参 洗顔 歯みがき つめ切り 洗髪 耳そうじ ぶくぶくうがいとガラガラうがい 手洗い 衣服の着脱で暑さ寒さの調整。

### 2 元気に登校

#### (1) 朝と帰宅後の健康観察

朝と帰宅後、お子さんの顔色、食欲や便の様子、痛みや腫れ、行動や会話などに注意してみてください。

授業に参加できる状態か

体育や給食は  
通常通りで大丈夫か

調子の悪いときは無理をさせずに早めに休養をとらせてください。集団感染を予防するために、発熱等の時は、登校させずに、家での休養をお願いします。心の不調を感じるようなとき（学校へ行きたがらないなど）は、早めに学校にご相談ください。

## (2) 学校感染症と出席停止について

集団生活の中で学校感染症にかかった場合、本人の休養と集団への感染拡大防止のために学校保健法の規則により、出席停止の措置をとります。診断を受けましたら、すみやかに学校(担任)へ連絡してください。連絡をいただきますと学校から「登校許可証明書」をお渡ししますので、病院で記入してもらい、登校の際学校に提出してください。令和元年度よりインフルエンザは保護者記入のインフルエンザ登校届に変更しました。(登校届・証明書は、二小または、国立市(オンラインサービス⇒申請書ダウンロード⇒教育⇒登校許可書)のホームページのからもダウンロードできます)

### 学校感染症(特にかかりやすい病気と登校停止期間)

| かかりやすい主な伝染病                        | 登校できない期間の基準                  |
|------------------------------------|------------------------------|
| 水痘(みずぼうそう)                         | すべての発疹がかさぶたになるまで             |
| 流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)                    | 耳下腺等の腫れ発現後5日経過し、全身状態が良好になるまで |
| 麻疹(はしか)                            | 解熱後3日を経過するまで                 |
| 風疹(三日はしか)                          | 発疹が消失するまで                    |
| インフルエンザ                            | 発症後5日を経過し解熱後2日経過まで           |
| 咽頭結膜熱(プール熱)                        | 主要症状が消失後、2日を経過するまで           |
| その他 溶連菌感染症、流行性嘔吐下痢症<br>マイコプラズマ感染症等 | 条件や症状により学校医・医師が指示するまで        |

※新型コロナウイルスに関する出席停止もあります。(令和3年1月現在)

## (3) 定期健康診断について

4月から6月にかけて健康診断を実施いたします。日程につきましては、学校だより、学年だより・保健だよりなどでお知らせいたします。健康診断を欠席した場合は、保護者同伴で病院に行っていたくことになります。欠席をしないようご注意ください。

### 定期健康診断項目

- ① 発育測定 (身長・体重)
- ② 視力検査 聴力検査
- ③ 内科健診 歯科健診 眼科健診 耳鼻咽喉科健診 脊柱側・運動器健診
- ④ 尿検査(腎臓病検診)
- ⑤ 心臓病検診(心臓病調査票の提出)
- ⑥ 結核健診(保健調査票・内科健診)

- ・期日の決まった提出物があります。出し忘れないようご協力ください。
- ・健診や検査を受けるにあたり、不明な点やご質問がありましたら担任または養護教諭までご連絡ください。
- ・健診と検査の結果は「定期健康診断結果のお知らせ」や「健康カード」等でお知らせいたします。精密検査や治療が必要な場合は、早期に受診をお願いします。
- ・疾病により学校指導管理表の提出をお願いする場合があります。(心臓病・腎臓病・アレルギー等)

### 3 疾病・事故発生時の対応

#### (1) 学校における救急処置

教育の現場から医療機関への橋渡しとしての応急処置です。家庭でのけがや、習い事でのけが等は、継続的な医療行為となり、手当ては原則として行えないことになっております。家庭でのけがや、習い事でのけが等は、処置等をして、登校するようにお願いします。

#### (2) 対応について

##### 病気

- ・保健室で休養させ、様子をみます。(1 時間程度)  
※新型コロナウイルス感染症対策のため、風邪症状がある場合はすぐに早退になります。
  - ・休養しても回復しない時はすぐに、担任または養護教諭より保護者へ連絡をしますので、お迎えをお願いいたします。
- 緊急連絡先や、仕事場等が変更した場合は、必ず学校に連絡してください。

##### けが

- ・すぐに医療機関の受診が必要と判断した時は、担任または養護教諭より保護者へ連絡をしますの  
で、来校をお願いします。(保険証・診察券等を持参してください。)

##### 救急対応

- ・救急車を依頼した場合、来校と保険証の持参をお願いします。

#### (3) 保健調査票の記入について＜緊急時の連絡先＞

お子さんが、学校で病気や事故にあった場合、保護者の方と緊急に連絡を取る場合があります。お勤め先や携帯電話などの連絡先は必ず記入してください。変更があった場合は必ず担任にお知らせください。長時間、家を留守にするときも「今日は〇〇に行き、何時ごろ帰る。」と、お子さんに話しておいてください。

既往歴、予防接種歴、食物・薬品アレルギー等もお知らせください。

裏面：毎年4月に一度家庭に返却し、昨年1年間の健康の様子を今学年の覧に記入していただきます。学校での定期健康診断の問診票でもありますので、日頃のお子さんの様子をお子さんとともに確認しながらお知らせください。平熱は朝の体温を記入してください。中学校まで使います。

#### (4) 独立行政法人 日本スポーツ振興センターについて

別紙「災害共済給付制度のお知らせ」をご参照ください。

### 4 健康相談

お子さまの心と体の健康について、一緒に考えていきたいと思います。健康診断の結果や学校生活のうへでご心配なことなどありましたら、お気軽に保健室へお立ち寄りください。



## 9 連絡事項

(1) 入学前に入学する学校が変更になった場合には、

**「国立市教育委員会 教育総務課 学務保健係」と「二小副校長」に至急ご連絡ください。  
就学時健康診断票を転出先校に持って行っていただくので学校まで取りに来てください。**

(2) 第1回保護者会を、4月 12日(月)に予定しています。

- ・防災頭巾、鍵盤ハーモニカ等、入学後に用意していただく物については、保護者会で担任よりお話しします。

(3) 個人面談を、5月6日(木)から予定しています。詳しくは、入学後お知らせします。ご協力をお願いします。

(4) 1年生の給食は、4月27日(火)から始まる予定です。

- ・給食費は、1ヶ月 4000円です。

(別紙「学校給食費の取り扱いのお知らせ」参照

※4月も引き落としがあります。)

- ・食物アレルギー等、給食に関してご心配なことがある場合は、担任へご相談ください。

(5) 給食が始まるまでの下校時刻は、担任からお知らせします。(11:40頃の見込み)

